

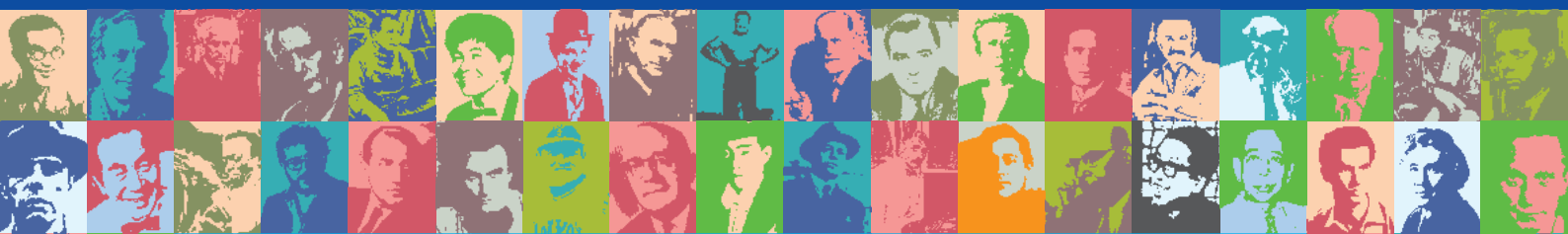


東京藝術大学演奏藝術センター企画

藝大プロジェクト 2013

# 消える昭和 ~その時、世界は?

20世紀を鋭くえぐる  
レクチャー&コンサートシリーズ



第3回

## 「テレビと音楽 ~放送から見える昭和」

2013年10月12日(土) 15:00開演(14:30開場)

トークイン・コンサート: テレビ60年と昭和の歩み

司会: 片山 杜秀 (慶應義塾大学法学部教授)

ゲスト: たかしま あきひこ (作曲家) 山本 高樹 (造形作家)

第4回

## 「ビートルズからワールドミュージック」

2013年10月26日(土) 15:00開演(14:30開場)

レクチャー: ポピュラー音楽の成長 / ピーター・バラカン (ブロードキャスター)

コンサート: 伝統と革新 ~ビートルズ・アラカルト

\*スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください



会場 東京藝術大学演奏堂 (大学構内)

入場料 各2,000円 (全席自由)

\*未就学児の入場はできませんのでご了承ください。

セレクト2回券 (3,000円)

セレクト3回券 (4,500円)

\*セレクト券…2回のうちお好きな演奏会に指定の回数ご入場いただけます。

また複数のチケットをまとめてお使いいただくこともできます。

■ 問い合わせ 東京藝術大学演奏藝術センター 050-5525-2300  
東京藝術大学ホームページ: <http://www.geidai.ac.jp>

■ 主催 東京藝術大学演奏藝術センター  
東京藝術大学音楽学部・同美術学部

チケット  
取り扱い

- ヴォートル・チケットセンター 03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp/>
- チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード単券: 193-773 セレクト券: 780-489) <http://t.pia.jp/>  
\*一部携帯電話・PHS・IP電話はご利用いただくことができません。
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/ticket/>
- イープラス (e+) <http://eplus.jp/>
- 森大アートプラザ 050-5525-2102

# 消える昭和 ~その時、世界は?

東京藝術大学演奏藝術センター企画

藝大プロジェクト 2013

## 昭和は遠くなりけり

一昨年スタートした「その時、世界は?」シリーズも三年目を迎え、時代はいよいよ「昭和」へ入ります。「昭和」は1926年から1989年までの64年間におよび、20世紀のほぼ2/3をカバーしています。この時代、世界は大きな二つの世界大戦に見舞われ、芸術が政治体制によって翻弄されるという事態がもたらされました。さらに情報ネットワークやメディアの飛躍的発展が、地球を小さなものにした。さまざまな視点から「昭和」を取り上げる演奏会に、どうぞご期待ください。

第3回 10月12日(土)

## 「テレビと音楽～放送から見える昭和」

15:00 トークイン・コンサート：テレビ60年と昭和の歩み

総合司会：片山 杜秀 (慶應義塾大学法学部教授)

1963年、仙台生まれ。各種コラムをはじめ、膨大な量の音楽・演劇・映画評論、書評、ライナーノーツ等を手がけ、特に日本の現代音楽の分野では、独創的な切り口による批評が高い評価を得ている。著書に「近代日本の右翼思想」(講談社選書メチエ)、「未完のファシズム：「持たざる国」日本の運命」(新潮選書)、「片山杜秀の本1～5」(アルテスパブリッシング)他多数。慶應義塾大学法学部教授、東京藝術大学非常勤講師。



### ゲスト

たかしま あきひこ (作曲家)

1943年生まれ。東京藝術大学作曲科卒業後、映画やテレビをはじめメディアを舞台に活躍。故山本直純のアシスタントを務め、代表作に「8時だヨ!全員集合」(TBS)など。



山本 高樹 (造形作家)

1964年、千葉県生まれ。昭和の町並みとそこに住む人々をテーマにしたジオラマ作品を作り続ける造形作家。作品集「昭和ジオラマ館」(メディアワークス)など。



### 演奏予定曲目

- ◆ 黛敏郎《スポーツ行進曲》
- ◆ 芥川也寸志 大河ドラマ《赤穂浪士》テーマ
- ◆ 古関裕而《オリンピック・マーチ》
- ◆ 《夢であいましょう》、《上を向いて歩こう》他

演奏 松下 功 / 東京藝術大学音楽学部器楽科学生有志 他

第4回 10月26日(土)

## 「ビートルズからワールドミュージック」

15:00 レクチャー：ポピュラー音楽の成長

ピーター・バラカン (ブロードキャスター)

1951年、イギリス・ロンドン生まれ。1973年ロンドン大学東洋アフリカ研究学院日本語科卒業。1974年新興楽譜出版社、来日。80年退社、ヨロシタ・ミュージック入社。1986年からフリーランス、ラジオやテレビの音楽番組を中心に、DJや司会を多数担当、ブロードキャスターを名乗る。2012年9月、InterFM (エフエムインターウェーブ) 執行役員就任。著書に「魂(ソウル)のゆくえ」(アルテスパブリッシング)、「わが青春のサウンドトラック」(ミュージック・マガジン)他多数。



16:20 コンサート：伝統と革新～ビートルズ・アラカルト

出演 サワン・ジョシ(シタール)、毛Y(中国箏)、山口ひろし(津軽三味線)

深海さとみ(箏曲生田流) 他 東京藝術大学音楽学部邦楽科教員・学生

演奏予定曲目 《ノルウェーの森》、《オブラディ・オブラダ》、《ヘイ・ジュード》他

藝大プロジェクト2013「消える昭和～その時、世界は?」

### 前期演奏会記録

第1回 5月18日(土)

#### 「戦争の世紀①～二つの戦争のはざままで」

レクチャー：退廃と大ドイツ・ボイスのレームブルック講演(1986年)をきっかけに  
水沢 勉(神奈川県立近代美術館館長)

コンサート：20世紀《退廃音楽》コレクション(解説 長木誠司)

- ◆ マックス・トラップ《ディヴェルティメント》Op.27より
- ◆ エルヴィン・シュールホフ 《ホット・ソナタ》Op.70
- ◆ パウル・ヒンデミット《室内音楽第2番》Op.36-1
- ◆ フランツ・シュレーカー(室内交響曲)

第2回 6月16日(日)

#### 「戦争の世紀②～東西冷戦と音楽」

レクチャー：東西冷戦と音楽

福中 冬子(音楽学・東京藝術大学音楽学部楽理科准教授)

コンサート：翻弄される「前衛」～戦後現代音楽の潮流

- ◆ アーロン・コープランド《市民のためのファンファーレ》
- ◆ セルジュ・ニグ《ボール・エリエールの詩による4つのメロディ》
- ◆ ハンス・アイスマー《クルト・トゥホルスキーの詩による歌曲》
- ◆ イーゴリ・ストラヴィンスキー《ティラン・トマスを悼んで》
- ◆ ルイジ・ノーノ《ガルスア・ロルカの墓碑銘》より第1番(わが心のスペイン)
- ◆ エドガー・ヴァレーズ《オランダ》

## 東京藝術大学演奏楽堂 (大学構内)

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

JR上野駅・鶯谷駅、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分  
京成線上野駅、東京メトロ日比谷線上野駅・銀座線上野駅より徒歩15分  
台東区循環バス「東西めぐりん」

②上野駅・上野公園から(東京芸術大学経由)

⑤東京芸術大学下車 [30分間隔]

※駐車場はございませんので、お車のご来場はご遠慮ください



問い合わせ 東京藝術大学演奏藝術センター 050-5525-2300  
東京藝術大学ホームページ: <http://www.geidai.ac.jp>